

会 議 録

会議名	平成24年度 第4回定住自立圏共生ビジョン懇談会
開催日時	平成24年11月15日(木) 午後2:00~3:00
開催場所	丸亀市役所本館2階第3会議室
出席者	(出席委員) 板倉 宏昭(会長)、野村 明宏、高橋 勝子、高木 和代、都村 忠弘、 神原 正、鈴木 貴信、宮武 浩一 (欠席委員) 瀧原 祥夫、草薙 めぐみ、森 茂(副会長)、角野 幸治、平田 正数、 谷 委紀
議 題	・ 瀬戸内中讃定住自立圏共生ビジョンについて
傍聴者	0人
事務局	丸亀市企画財政部政策課
発言者	議事の概要及び発言の要旨
都村委員	<p>次の議題について協議し、結果は以下のとおりとなった。</p> <p>(1) 瀬戸内中讃定住自立圏共生ビジョンについて</p> <p>[前回の懇談会までに示したビジョンの素案から、今回示すビジョン原案にいたるまでの修正点]、[ビジョンへの懇談会委員名簿及び要綱について、資料編としての添付]、[パブリックコメントの結果]、[今後のスケジュール]について事務局より説明。</p> <p>ビジョン4ページの琴平町の欄に「ガリック娘」とありますが、これは社会福祉協議会でやっているもので、商工会ではガーリック侍というネーミングでゴマと味噌としょうゆで展開しています。それも掲載していただけるとありがたいと思います。</p> <p>また、2ページに琴平町の特産品のところにこんぴらにんにくがありますので、そこにも「ガリック娘とガーリック侍シリーズ」などの表示をお願いしたい。</p>
事務局	ご指摘について、首長にも報告し、前向きに検討させていただきます。
野村委員	老年人口の算出の仕方を変更したということで、年齢不詳者数の影響で平成22年の数値が変更されておりますが、平成17年の変更は必要ないのでしょうか。
事務局	平成17年は年齢不詳者数が少なかったことから、数値に影響はでていませんが、計算方法は平成22年と同様に変更しております。
高橋委員	21ページの事業費について、平成24年度から平成25年度にかけて事業費が減っているのですが、施設整備が終わるから予算が減るということなのでしょうか。

事務局	<p>平成 24 年度と平成 25 年度は性質の異なる経費を計上しております。</p> <p>どちらも施設整備にかかるものなのですが、平成 24 年度は消防救急デジタル無線、平成 25 年度は消防指令台の共同運用に関する整備費となっており、減ったというより、個別の事業を計上していることから事業費に変動が生じているということです。</p>
宮武委員	<p>各項目の備考欄に（ ）書きで「問題点、補助制度等」という表現がありますが、違和感がありますので、なんとかならないでしょうか。例えば 29～31 ページのように、この欄が空白の場合には問題点がまったくないように感じてしまいます。</p>
事務局	<p>それでは、（ ）書きの部分を削除し、「備考」という表現に統一いたします。</p>
神原委員	<p>将来像のなかに循環のサイクルを書いているのですが、この後の個別の取組につなげていくなかで、15 ページに中小企業の活性化という個別の項目がありますけど、いわゆる働く場所についての項目あるいは創業支援といったものが 22 項目中でひとつしかなく、非常に少ないと感じています。やはり、産業・経済というところに対する支援が雇用創出、人材育成につながっていくと思いますので、もう少し創業支援というか、会社をどんどん興して雇用をつくってもらうなど、そういう部分を全体的に打ち出していかないとなかなか企業も増えてきません。そうしたことがビジョン全体として弱いという印象を受けました。</p>
事務局	<p>現在、中小企業の活性化という取組のなかで、具体化しているのは中讃勤労者福祉サービスセンターを活用し、そこに新たに市町が加わって充実を図っていくという取組となっています。いまはこれだけですが、以前ご意見いただいた中にも産業に関するものがございますので、そういったところをこれからまた所管課のほうで協議して、連携した中で協議が整えば計画の中に盛り込んでいきたいと思います。</p>
都村委員	<p>神原委員が言われたように、中小企業の活性化として中讃勤労者福祉センターのことだけ書いているようですが、中小企業の活性化と言うと、大きくいえば企業誘致からあります。それから創業支援、異業種交流とかいろいろなものが出てきますから、そういったものについてどこにも言葉を載せないというのはなんなので、どんどん書いたらいいのではないのでしょうか。</p>
神原委員	<p>店を開いてもらうとか、会社を興してもらうとか、そういうことによって人を雇ってもらえると思いますから、そのへんはどんどん増やしていただきたい。</p>
都村委員	<p>産業について全体的に弱いと感じますし、備考の欄でもかまいませんので、やはり創業支援や異業種交流ということについて、もし入るのであれば具体的に言葉だけでも入れていただきたい。</p>

事務局	<p>産業振興については、これまでも懇談会でご説明し、ご意見をいただいておりますので、それを踏まえて、協定の範囲外の取組も含めまして、各事業の所管課で協議し、整ったものから具体的な取組部分に追加していきたいと考えております。</p> <p>また、取組によっては、共生ビジョン懇談会からの意見という記載がありますので、そういう部分で言葉を入れていきたいと思っております。</p>
高橋委員	<p>事業費が未定となっている部分があるのですが、これは事業費がかかるようであれば、予算がつけられる状態ということなのでしょうか。</p>
事務局	<p>事業費につきましても、来年度以降見直しをしております。現在のところ調整ができていないものについては、金額を書いておりますが、まだできていないものについては未定としています。ですから、必要であれば予算がつく状態と言えます。</p>
宮武委員	<p>他にも、事業費「0」という表示がありますが「もう出しません。」ということなのでしょうか。実際に予算を措置しないと決まっているのでしょうか。</p>
事務局	<p>今のところ予算を必要とするような事業を想定していないということです。平成25年度は「0」ですが、平成26年度以降を未定とするかは、所管課と検討します。</p>
高橋委員	<p>2市3町に発信したパブリックコメントに2件しか応募がなかったという意識の低さについても、考えていかなければならない課題のひとつであると思っています。</p> <p>丸亀市の広報を見たのですが、一般の方から見れば「なんのこと？」という文章だったりしますので、もっと興味をひくような工夫があってもいいのかなと思います。</p> <p>私の身近なひとにお話を聞いても、なかなか反応や興味がないのも現実です。</p>
宮武委員	<p>意見をくれた方に対しては、何か回答を出すのですか？</p>
事務局	<p>意見をいただいた方には直接、市の考え方をお送りいたします。</p> <p>(ビジョン原案に懇談会の意見を踏まえた修正を加えたものについて、定住自立圏形成推進委員会に諮ることとして確認)</p>
企画財政部長	<p>(2) その他</p> <p>12月8日、9日に全日本女子サッカー選手権大会が開催されます。これは、直接定住自立圏と関係するものではないのですが、事務局としては、こういうものができるだけ定住自立圏の関係で誘致をして、圏域内のいろんなスポーツ交流その他の交流を深め、スポーツに限らずこういうことをできるだけ進めていきたいと考えています。</p>
神原委員	<p>平成25年度は、前年度事業の報告と検討経過の報告ということですが、この懇談</p>

	<p>会が来年度どういことをやっていくのか、いまひとつ見えてきません。来年度はどうなのでしょう。</p>
事務局	<p>来年度の春ごろ、前年度の決算が出来てきたころに、定住自立圏の取組がどれくらい前年度に実施されたのかについてご説明させていただき、それを踏まえたご意見をいただきたいと思っています。</p> <p>また、来年度は各所管課で次の取り組みに向かっての協議をしていきますので、そういった進捗状況に対するご意見をいただきながら進めたいと考えています。</p>
神原委員	<p>非常に限られた枠の範囲で話をしてきましたが、来年も同じような形で進めていくのでしょうか。懇談会でもう少し主体的な意見が出て、それが実行につながっていくということであれば、この会の意味も深まっていくと思うのですが。</p>
事務局	<p>この会議では、いただいたご意見をもとに各所管課が協議している状況の報告をさせてもらって、またご意見をいただくということを基本としていきたいと考えます。</p> <p>また、この会でもう少し踏み込めないかという委員からのご意見ですが、そういうことであれば、懇談会というよりは、分科会のようなもの、例えば産業振興でいうと、2市3町の商工会議所・商工会の関係者などが寄って、そこに2市3町の所管課が寄るような形のものが必要になってくると思われます。</p> <p>この懇談会については、あくまでもご意見をうかがって、それを所管課の協議の材料にさせていただくという趣旨での設置としております。</p>
神原委員	<p>この会は2年間の任期ですが、内容はずっと続いていくようなものばかりです。2年を過ぎたあとの見通しはあるのですか。</p>
事務局	<p>委員さんの変更はありますが、懇談会はこのビジョンを見直していく限り継続していきたいと考えています。</p> <p>会議終了</p>